

2022年2月15日

卒業生各位

早稲田中学校・高等学校
校長 川口 浩

本校入笠山鈴蘭寮での林間学校中止のお知らせ

拝啓 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

3号館・興風館校舎建替に合わせて募集中の創立125周年記念事業募金につきましては、多くの卒業生の皆様方にご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。この場をお借りしてお礼申し上げます。新校舎の建築は順調に進んでおり、きっと皆様方にも満足していただける本校に相応しい校舎が完成すると確信しております。進捗状況は本校ホームページ特設サイトにて逐次ご報告しておりますのでご覧ください。

さて、例年夏に開催して参りました林間学校は、1964年の第1回より今日まで、本校の入笠山鈴蘭寮において続けて参りました。この間、数知れぬ歴代生徒達が、大自然の中で学校での勉学とはまた異なる貴重な経験を積み、この行事を通じて間違いなくひと回り大きく成長していく姿を見届けて参りました。入笠山鈴蘭寮での経験は、多感な少年期にある生徒一人一人にとって何ものにも代えがたい財産となり、これからも彼らの心の中で生き続けるのは間違いございません。

他方、最近の生徒の中には、緊急時の医療対応が求められる者も珍しくなく、生徒達の身を預かる我々教職員としては、生徒の安全管理上の問題に心を悩ませて参りました。この悩みは年を経る毎に膨らんでいき、学校内に林間学校検討委員会を立ち上げてからは、林間学校の在り方について具体的に協議を進めて参りました。

その結果、生徒の安全を第一に考えると、遠隔地のため緊急時の医療機関への生徒の搬送がタイムリーにできないことはいかんともしがたく、誠に残念であります。今後、入笠山鈴蘭寮で林間学校を続けて行くことは難しいとの判断に至りました。新型コロナウイルス感染症の影響により、この2年間は入笠山鈴蘭寮での林間学校の開催が叶わなかったことがこの決断を急がせた感は否めませんが、コロナ以前から学校内の問題意識は高まっていたのが実情です。今までの長い歴史を考えると断腸の思いではありますが、以上の背景より決断せざるを得なかったものであり、ご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

また、入笠山鈴蘭寮の土地・建物については、本校としては最終的には手放さざるを得ないと考えておりますが、今後の取り扱いについては、地元関係者の方々とも相談しながら、方針を決定して参りたいと考えております。

最後になりましたが、皆様方のご健勝を心よりお祈りしております。

敬 具

〔お問合せ先〕

早稲田中学校・高等学校 事務所 TEL. 03-3202-7674、FAX. 03-3202-7692